



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月26日

上場会社名 株式会社 帝国ホテル 上場取引所 東
コード番号 9708 URL <https://www.imperialhotel.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 定保英弥
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 鈴木龍太 (TEL) 03-3504-1111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	13,326	6.9	629	△15.7	693	△13.8	684	△13.3
2024年3月期第1四半期	12,472	32.2	747	—	804	—	789	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 673百万円(△30.6%) 2024年3月期第1四半期 970百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	5.77	—
2024年3月期第1四半期	6.65	—

(参考) EBITDA 2025年3月期第1四半期1,374百万円 2024年3月期第1四半期1,431百万円

(EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費)

(注) 当社は、2023年10月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。
これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	62,096	43,235	69.6
2024年3月期	65,706	43,036	65.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 43,235百万円 2024年3月期 43,036百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	4.00	—	4.00	—
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	2.00	—	4.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2023年10月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。2024年3月期の第2四半期末の1株当たり配当金については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の2024年3月期の第2四半期末の1株当たり配当金は2円となり、年間の1株当たり配当金は6円となります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	3.1	0	△100.0	200	△79.0	150	△83.8	1.26
通期	53,000	△0.6	1,500	△47.2	1,850	△43.9	1,800	△46.7	15.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	118,800,000株	2024年3月期	118,800,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	151,976株	2024年3月期	151,976株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	118,648,024株	2024年3月期1Q	118,648,024株

(注)当社は、2023年10月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。
上記の株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し算出しております。
※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
（1）四半期連結貸借対照表	3
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、地政学リスクの高まりや原材料、労務費の高騰が継続する中、各種政策の効果もあり、雇用、所得環境の改善を背景として、緩やかに回復してまいりました。

ホテル業界におきましては、国内観光需要や円安を背景としたインバウンド消費が伸長したことに加え、法人需要が回復するなど、改善傾向が継続いたしました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、2024年度から「中長期経営計画2036」のフェーズⅡを迎え、帝国ホテル東京の事業規模の縮小に伴う売上げの減少を補うべく、現本館におけるリソースを最適化し、適切な価格設定や効果的な販売促進により売上げと利益の最大化に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は前年同期比6.9%増の13,326百万円、営業利益は前年同期比15.7%減の629百万円、経常利益は前年同期比13.8%減の693百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比13.3%減の684百万円となりました。

また、「中長期経営計画2036」でも定量目標の一つとしておりますE B I T D A（経常利益＋支払利息＋減価償却費）については、前年同期比4.0%減の1,374百万円となりました。

セグメントの業績におきましては、ホテル事業の売上高は前年同期比12.1%増の13,230百万円、営業利益は前年同期比51.8%増の1,522百万円となり、不動産賃貸事業の売上高は前年同期比85.4%減の98百万円、営業損失は240百万円となりました。これは、不動産賃貸事業が2024年3月末を目途に帝国ホテル東京タワー館における営業を終了してテナントが退去したことにより売上高が減少し、減価償却費等の固定費を吸収することができなかったことなどによるものです。

なお、当社グループが営むホテル事業は、第1四半期及び第3四半期に宿泊及び宴会需要が強く、売上高が多く計上される傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べて5.5%減少し62,096百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.2%減少し31,249百万円となりました。これは有価証券の減少などによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.5%増加し30,847百万円となりました。これは有形固定資産の増加などによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて31.1%減少し8,544百万円となりました。これは賞与引当金の減少などによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し10,317百万円となりました。これは長期預り金の増加などによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.5%増加し43,235百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月10日付「2024年3月期 決算短信[日本基準](連結)」にて発表いたしました、2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2024年7月26日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,739	10,682
売掛金	3,524	3,404
有価証券	18,599	15,599
貯蔵品	931	909
その他	815	655
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	35,606	31,249
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,369	7,265
建設仮勘定	6,062	7,003
その他（純額）	3,475	3,487
有形固定資産合計	16,907	17,756
無形固定資産	1,525	1,651
投資その他の資産		
投資有価証券	5,950	5,709
その他	5,716	5,730
投資その他の資産合計	11,667	11,439
固定資産合計	30,100	30,847
資産合計	65,706	62,096
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,190	1,057
未払法人税等	159	36
未払費用	2,888	3,877
前受金	819	906
預り金	1,218	656
賞与引当金	1,184	337
その他	4,932	1,672
流動負債合計	12,394	8,544
固定負債		
退職給付に係る負債	6,696	6,662
資産除去債務	1,028	1,029
長期預り金	1,738	1,821
その他	812	804
固定負債合計	10,276	10,317
負債合計	22,670	18,861

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,485	1,485
資本剰余金	1,378	1,378
利益剰余金	39,018	39,228
自己株式	△89	△89
株主資本合計	41,792	42,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,388	1,371
退職給付に係る調整累計額	△145	△138
その他の包括利益累計額合計	1,243	1,232
純資産合計	43,036	43,235
負債純資産合計	65,706	62,096

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	12,472	13,326
材料費	2,458	2,568
販売費及び一般管理費	9,266	10,128
営業利益	747	629
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	10	18
受取手数料	7	7
持分法による投資利益	13	8
その他	22	27
営業外収益合計	57	65
営業外費用		
支払手数料	0	1
営業外費用合計	0	1
経常利益	804	693
税金等調整前四半期純利益	804	693
法人税、住民税及び事業税	3	6
法人税等調整額	12	3
法人税等合計	15	9
四半期純利益	789	684
親会社株主に帰属する四半期純利益	789	684

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	789	684
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	174	△16
退職給付に係る調整額	4	6
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△0
その他の包括利益合計	181	△10
四半期包括利益	970	673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	970	673

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,798	673	12,472	—	12,472
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2	2	△2	—
計	11,798	675	12,474	△2	12,472
セグメント利益	1,002	227	1,230	△483	747

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,230	96	13,326	—	13,326
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2	2	△2	—
計	13,230	98	13,329	△2	13,326
セグメント利益 又は損失(△)	1,522	△240	1,282	△652	629

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	627百万円	680百万円